

あやがわ 議会だより



ワッショイ! ワッショイ! ぼくらが主役の秋まつりだ! しろやま 城山大神宮(山田下) 10月11日撮影

定例会	2 P
監査報告	3 P
委員会報告	4 ~ 6 P
一般質問に 5 人が登壇	7 ~ 9 P
行政視察研修	10 ~ 11 P
編集後記	12 P

2009
No. 14
平成21年10月22日

発行 綾川町議会 〒761-2392 香川県綾歌郡綾川町滝宮299番地
TEL 087-876-0733 FAX 087-876-3660
議会だよりは綾川町ホームページから見るができます

9月 定例会 子育て応援に2160万円 一般会計補正予算など可決

21年第5回定例会は、9月18日から29日までの12日間を会期として開催した。

第一日は町長から「一般会計補正予算」「物品売買契約の締結」など12議案の提案理由説明のあと、

長尾監査委員より20年度決算監査報告があった。

一般質問には5人の議員が登壇し「環境問題」「政権交代後の町政」など執行部の考えをたどした。

提案された議案は関係常任委員会に付託し散会した。

24、28日には各常任委員会を開催し、付託された議案を慎重審議した。

最終日の29日に本会議を再開し、常任委員会の審議内容を各委員長が報告し、総括質問のあと、提案された議案の採決を

行い、原案どおり可決して閉会した。

「20年度一般、特別、公営企業会計の決算の認定」は12月議会までの継続審査とし、決算審査特別委員会に付託した。今議会の傍聴者は7人だった。

物品売買契約

◎綾川分署

消防ポンプ車購入

契約金額

3181万5000円
(株)岩本商会 高松支店

◎綾川斎苑霊柩車購入

契約金額

801万8440円
(株)ジェイエイ香川
オートサービス

その他に可決した議案

◎町営住宅の明け渡しと損害賠償の訴え

長期行方不明者に対する滞納家賃と、損害賠償を求めるもの。

◎ため池の整備計画

羽床上地区の城方池の堤防の修理を行うもので、総工費は3333万円。

◎町道の路線廃止

農業試験場3号線の開通に伴い、町道菊楽線を廃止するもの。

決算審査特別委員会を設置

12月議会に報告できるよつ、20年度の一般会計・特別会計・公営企業会計の決算内容を審査する。

決算審査特別委員

委員長	碓石 眞己
副委員長	松浦 正昭
委員	山亀 英信
委員	笹川 定義
委員	香川 秀行
委員	福家 良治
委員	野中 邦夫
委員	大谷 照美

人権擁護委員の推薦同意

12月31日で人権擁護委員の任期が満了するのに伴い、委員の推薦に同意した。

峯尾 忠昭氏 (64才)

綾川町西分815番地

新任



本会議

補正予算

◎一般会計

歳入歳出をそれぞれ1億4069万7000円増額し、総額を87億9114万7000円とした。

歳入の主なものは国、県からの補助金と基金(貯金)繰り入れ金。

歳出の主なものは子育て応援特別手当(2160万円、支給対象となる子ども一人あたり3万6000円)、災害時要援

◎特別会計

国民健康保険

歳入歳出をそれぞれ257万1000円増額補正し、総額で27億9405万9000円とするもの。

歳出は介護従事者処遇改善交付金など。

出産一時金が39万円

国民健康保険条例改正

10月1日から23年3月31日までに生まれた赤ちゃんとに支給するもので、現行35万円が39万円になる。(産科医療補償制度に加入している場合は42万円)

火葬事業

歳入歳出をそれぞれ25万9000円増額補正し、施設整備費に充当、総額で5億63万1000円に増額するもの。

綾川町一般会計及び特別会計の決算審査を行い、法令に基づき提出された証憑書類、関係諸帳簿等を審査した結果、いずれも適正であると認めました。財政事情の厳しい折、今後も経費の削減に努め、健全な運営を図っていただきたいと思います。

行政監査

「昭和南保育所」と「陶病院」では、備品台帳及び固定資産台帳との照合、並びにその他諸帳簿の検査、聴取等を実施しました。いずれも適正かつ健全な運営に、努めていることを確認しました。

20年度決算額

20年度の一般及び特別会計（公営企業を除く）の決算額を前年度に比べると、歳入総額20億5014万5000円（10・9

金額で3438万2000円、昨年度に比べて減少しています。各税の滞納繰越額合計は20年度累計で、1億3900万円と多額の滞納金があります。

町税は、地方自治の基礎を支えるものであり、地方分権の進展を踏まえ、自主財源である税収の確保が、町の財政基盤の安定化につながります。滞納者には、関係各課と連携を取りながら、収

合併浄化槽の並立推進を積極的に展開してほしいと思います。

陶病院

年間延入院患者数は前年度に比べ554人（25％）の減となり、1日平均入院患者数は58・5人、病床稼働率は（92・9％）で、入院収益は、前年に比べ0.7％の減収です。年間延外来患者数は前年に比べ5325人（80％）の減で1日平均患者数は、

の見直し、地域包括ケア・システムの構築を図りながら、公営企業として将来にわたり良質な医療のサービスを提供していただきたいと思います。

水道事業

綾南浄水場の排水処理の電気計装設備を更新し、旧綾上町の口径150mmのビニール管の布設替え、綾上中区配水池用地取得、造成工事、石綿管の布設替えの改良工事をしていました。

財政健全化法

実質赤字比率（一般会計等の実質赤字比率）及び連結実質赤字比率（一般会計と公営企業を含む）は、数値が表れず健全です。

実質公債費比率

4.5％であり、国が示している早期健全化基準上の数値の25・0％以下で健全です。

将来負担比率（一般会計等が将来、負担すべき実質的な負債比率）は、数値が表れず健全です。

20年度事業

「町道田井陶畑線道路改良工事」、「綾川町火葬場整備事業」、「昭和公民館駐車場拡張工事」、「陶小学校大規模改造工事」など6カ所の検査を実施

監査報告



町税収納に一層の努力を

— 監査委員の意見 —

長尾 武夫

％、歳出総額17億621万8000円（9.7％）とそれぞれ減となり、決算規模は減少し、歳入歳出とも前年度を下回っています。

決算監査で気づいた点

町税の収納率向上対策について、平成20年度は、差し押さえ件数が31件、

下水道事業

前年度と比較して水洗化率の低下が見られました。今後も費用対効果にかんがみ、下水道事業と

203・4人となっています。外来収益は、患者数の減と診療報酬改定などの影響で4.3％の減収となりましたが、純利益は258万9000円余に上っています。

今後大変厳しい状況だと思いますが、公立病院改革の中に、経営形態

経営面では、20年4月分から15・1％の料金改定をし、使用量も1万5000m³増加したことで、給水収益が昨年より増加しています。大規模な修繕もなく経費の節減に努めた結果、純利益6794万円の決算になっています。今年は、企業債償還金で、利率が6％以上の3件を繰上げ償還しています。今後も健全経営によって、安定した給水ができるようお願いいたします。

報告にあたって

町行政の財源は基金（貯金）残高65億1900万円、地方債（借金）残高128億3200万円になっています。この数字を常に念頭に置き、町づくりを進めていただきたいと思います。政権交代で今後政治がどう変わるかわかりませんが、新規の事業を起こすにしても常に財政事情を考慮して、執行部が丸となり努力するようお願いいたします。（監査意見書抜粋）



町道田井陶畑線（萱原）

高松市消防局綾川分署 のポンプ車を更新

国の地域活性化・経済危機対策交付金を充当して、高松市消防局綾川分署のポンプ車を購入します。性能は、将来の消防体制を踏まえ、キャプス装置（消化泡圧縮吐出装置）付き、これは少量水（タンク600リットル）で16倍の泡消化が可能となります。費用は318万5000円です。

問 交付金に対する執行停止はないのか。

答 現在、国において事業の精査が行なわれており、内容は不透明だが、事業の緊急性、安全の町づくりから必要です。

町営住宅の明渡し等の 判決と仮執行を求める

町営住宅に居住する住民が、生活実態のないた

め、住宅の明け渡しと、家賃等の支払を求めている。判決と仮執行を求めるものです。

要望 原因について調査したとはいえ長期間放置された状況にある。今後は訴えを起こす前に対応し、解決して欲しい。

滝宮小のなかよし学級 （放課後児童クラブ） は自校で実施

従来より、南原児童館で運営していた滝宮なかよし学級を滝宮小学校で実施します。そのための工事設計委託業務に要する費用が決定しました。工事は平成22年度に着工し、夏休みに利用できる見込みです。場所は給食室の西隣りです。

生涯学習センターは 旧橋輝跡地 図書館分室は綾上支所

生涯学習センターの建築は、当初予算に基づき

役場東隣りの旧橋輝跡地に建設し、今後、地形測量やボーリング調査を行います。

綾上支所内の図書館分室は、10月に工事発注、22年4月1日供用開始の予定です。

学校等再編整備検討 委員会の中間経過

町内の幼児・児童・生徒が減少している実態を踏まえて、町立保育所、幼稚園、小学校、中学校の将来を展望し、組織・機構の見直しについて検討することを目的に、「綾川町立学校等再編整備検討委員会」を設置しました。

委員は、学識、当該保育所、小・中学校長代表、各種団体代表20名で構成し、第一回会合が8月に開かれ、現在も継続中で10月末答申の予定です。



大規模改造工事中の滝宮小学校

滝宮小の大規模改造工事

7月に工事を始めた滝宮小学校大規模工事は、工程表に沿って順調に進んでおり、22年2月に終了の見込みです。

今回は、「消火管の水漏れ」「南校舎の電気容量確保」などの追加工事に伴う補正予算を決定しました。

問 本来、実施設計段階 で工事内容は精査すべき ではないか。

答 実施設計段階で精査したが、充分現場と協議ができなかった部分もあり、ご理解をいただきたい。

総務委員協議会

8/26

旧羽床上小学校 の利用

廃校舎の利用が課題であった旧羽床上小学校の校舎の一部を、「綾川町社会福祉協議会」に貸与することになりました。

利用する校舎は、南棟の一階と廊下を利用することになっています。



貸与予定の旧羽床上小学校

「ことடன்」新駅が候補

高松市を中心とした住宅自立圏構想（一市二町）に基づいた事業が計画され、地域公共交通の充実のひとつに「ことடன்」

の新駅が候補にあがっています。今後の検討課題となります。

ブロードバンドの整備に着手

平成23年度までに利用可能

高度情報化の社会にあつて、ブロードバンドへの取り組みについて調査を行ってきました。高速ブロードバンドも多種にわたっていますが、民設、民営化の方向で実施することが最良との見

解がでています。今後については、利用する会社の選定、必要な財源の調整もありますが、平成23年度までには、全町内で利用可能となるよう整備する計画です。

緊急の少子化対策

出産育児一時金の引き上げ

出産育児一時金の額を35万円から39万円に、医療機関で出産した場合は38万円から42万円に引き上げます。

(10月1日より施行)

問 国の補助事業か、財源は。

答 増額部分は国庫補助事業であり、増額分4万円のうち、2万円が国庫補助金、残りが一般会計



えがお(町健康カレンダーより)

窓口負担が不要

と保険税である。

今回の見直しにより、保険証を医療機関に提出することにより、各医療機関から支払機関に費用請求するので、産科医療補償制度を含めて42万円までの費用であれば医療機関に支払う必要がなくなり、費用請求額との差額分があれば保険者から本人に残金を支払います。

新火葬場

霊柩車を購入

霊柩車の老朽化に伴い新規購入します。

8月20日(株)A香川

オートサービス綾歌南部尾崎勝彦氏と消費税込みの801万8440円で仮契約を締結しました。

問 随意契約の理由と建設工事執行規則に適合しているか。

答 特殊車輛であり、対応できる会社が三社のみで、見積りにより決定した。随意契約規則の内容

にも適合している。

什器(備品等)を購入

現在建築中の綾川斎苑での什器を購入します。

9月8日(有)川文商店川村毅氏と消費税込みの738万1500円で仮契約を締結しました。

3月に「竣工式」を予定

綾川斎苑の愛称を「やすらぎの丘」とし、10月に火葬炉の制御盤の動作試験を行い、12月に火葬場の県の検査を受けた後、「火入れ式」を行い、3月には「竣工式」を予定しています。

綾川町新羽床墓園計画

予定地は、既存の町営羽床墓地の隣を予定、完成後には既存墓地と一体的な管理運営が可能となり、事業計画としては面積約2725㎡に、移転を要する墓地の約101区画と新規墓地の約105区画の計約206区画を建設する予定です。

陶病院のMRI 22年2月上旬に運用開始

陶病院のMRI室増築工事は、安藤建設(株)四国営業所が施工中で、現在の進捗率は、4.8%ですが、年内にはほぼ完成する予定です。

MRI装置はメーカー3社の見積りにより東芝メディカルシステムズに決定し、現在製作中で進捗率は、約50%で、12月8日に搬入して12月27日までに組立完了する予定です。平成22年2月上旬には運用開始の予定です。



MRI室増築工事中の陶病院

町社協から居宅介護施設を打診

町に対し、町社会福祉協議会より、小規模多機能型居宅介護施設設置の事前協議があり、本委員会に提案されました。

施設内容は、要介護高齢者の生活環境等の維持確保のため、通い・訪問・泊りなどのサービスを行う施設。場所は旧羽床上小学校の南棟1階部分。改築改装費用は町が負担し、運営は町社協が行います。

新火葬場工事 変更契約を了承

支障のあった新火葬場建設工事について、工期を22年3月15日に、火葬炉工事は22年1月29日に変更契約を締結した旨の報告がありました。

併せて新施設は、12月末を目途に仮使用許可を得て、新炉を稼働させ、その後、既存火葬棟を解体撤去、駐車場・外構工事などを施し、年度内には全面オープンするとの説明を了承しました。

問 認知症者の受け入れと運営負担及び体制は。
答 受け入れは可能だが実施に関しては対応策を講じたい。運営にあたって、職員採用も必要にな

ため池改修

老朽化した羽床上地区の城方池の堤防改修を行うものです。

問 事業実施期間と地元負担割合は。

答 22年単年度で実施し、地元負担金は10%である。



堤防改修を行う城方池

町道菊楽線の路線廃止

9月1日から供用開始をした、町道県農業試験場3号線と重複するため、町道の路線を廃止します。

問 廃止した残地は。

答 町道3号線に含まれる。

基幹農道舗装工事

問 塩江琴南線舗装工事の、全線完了時期と切土部分の改良は。

答 舗装工事は本年度完了予定であるが、切土部分については、この事業では対応できない。

小規模区画整備事業

県単事業の採択条件は、5ha未満で受益者2戸以上の場合で、県補助金50%、町補助金25%、地元負担金25%で、原則全員の同意が条件です。

(株)綾南プラザ

道の駅「滝宮」・綾川町うどん会館の来客人員及び売上高報告と、運営委員会での協議の結果、レストラン部門の営業時間の変更、職員の勤務時間の短縮、売れるうどんの新規メニューの開発により、経営改善を図りたいと報告がありました。

問 営業時間の短縮は、道の駅の機能として本来の趣旨に反するのではな



経営改善が急がれる綾川町うどん会館

活道の舗装率向上は。

答 旧綾南町地域が97・5%、旧綾上町地域が99・6%であり、綾川町全体で98・3%である。

生活道の舗装は、土木事業補助規程に基づき補助しており、自治会長会での事業内容説明とあわせて、広報誌への掲載により普及を図っていく。

答 カフェ部門は従来どおり、軽食の営業はするので、道の駅として対応できる。

問 駐車場と縁石の段差があり危険ではないか。

答 歩行者の安全を確保するため、段差解消を検討したい。

要望 町内のうどん店には繁盛店もあり、早急に経営改善を図ってほしい。

町道舗装率向上

問 町道の舗装率及び生

答 基幹農道の舗装は受益者の確定が困難であるので、町で舗装してほしい。現地を確認したい。

現地踏査を実施

生活道認定基準に合致平池西(陶地区)より、

生活道の舗装について要望があり、現地踏査を実施したところ、同路線は、延長52m、有効幅員3.2mで起点側は町道に、終点側も団地の外周道路や団地町道にも接続しています。

関係者2戸以上の生活上必要な道路であり、生活道認定基準に合っているため、事業費の50%を補助します。

遠郷幹線農道を町管理に(山田上)

遠郷幹線農道は、平成15年から20年まで、団体営基幹整備事業で整備された幅員5mで、延長は544mの道路です。起点、終点側も町道に接しており、土地改良事業の幹線農道の指定要綱に合致しているため、9月1日から町管理農道とします。

問 農道認定となれば、どこが管理するのか。



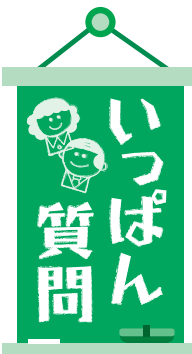
遠郷幹線農道

答 維持管理は、町が実施する。草刈りについては、地元が実施した場合、町の農道維持管理要綱に基づき、町が助成する。

県道の改良工事

問 県道府中造田線の改良工事に伴い、山田下付近の道路勾配がきつくないのか。

答 現在山田下交差点の改良も含め工事中である。交差点の中心部分で、現在より92cm程上がり、東西に走る県道もそれに合わせて取り合わせる。しかし心配される程の違和感はないと思う。工事は今年度中に完了する予定。



安藤 利光 議員

Q

新駅構想、町負担がないように

A

総合的に地域活性化をはかっていく

問 定住自立圏等民間投資促進交付金制度が6月にできた。
この制度は、高松市を中心とした定住自立圏の圏域で、民間が実施する事業に、国から交付金が出る制度。窓口は県で、事業主体は民間業者、内容は圏域の生活向上に必要であると国が判断した

時に交付される。今回、県から事業にマッチしているのを取り組んではこの話があり、町は「ことでん」と新駅構想について協議してきた。

内容は、新駅位置がイオン前のレディ薬局付近。事業費は、「ことでん」の試算では1億4000万円、国4800万円、「ことでん」1200万円、残り8000万円を町に支援を求めているようだ。町としては負担がないように。

町長 新駅構想は、定住自立圏のメリットを生かすことができる。

お盆の連休には人が5万人も来ており、農業、大学の誘致、コーナン商事(株)も将来できるなど、滝宮総合病院も移転を考えており、総合的、発展的にとらえることが大切だと思っている。



「ことでん」新駅はレディ薬局付近を想定

Q

地域の人が減らない対策を

A

学校等再編整備検討委員会が協議する

問

学校は地域の中心です。人が減るから統合では、不便な所に住んでい

教育長

児童らが減少している実態を踏まえ、組織、機構の見直しを検討する「学校等再編整備検討委員会」を設立し、協議している。10月末に答申されるので、それに基づき協議をお願いする。

大谷 照美 議員

Q

綾川の環境保全は

A

環境教育を推進したい

問

近年、綾川水系を見る時に、従来、川に住んでいた魚類が絶滅しているものもあり、新たに外来種も増えている。

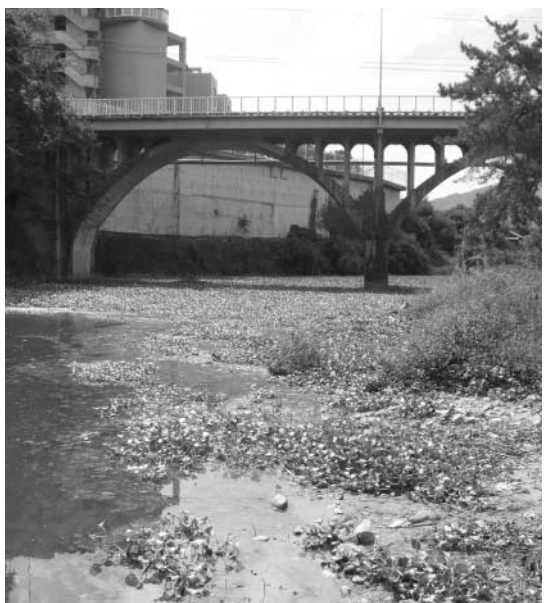
町では、何が絶滅しているか把握しているのか。

我が町には、綾川環境保全条例という立派な条例があるが、この条例は町民サイドで見ると限

は、全く機能していない。小学生や中学生・老人会などを中心に、年間を通して調査研究をさせるべきと思うが、どのように考えているのか。

町長 綾川に住む生物も多種多様で、魚類の絶滅種はないが、「カワネジガイ」が絶滅したとされ心配している。

私たちが生活する上で



環境保全が急がれる綾川(滝宮橋付近)

水生生物調査や川の生息状況調査を、綾上・羽床・府中小学校の児童が行い、綾川を調べている。

教育長

体験活動を通して、豊かな感受性を培い、環境保全等に主体的に行動する能力を育成するため、環境教育に取り組み、綾川の水質や水生生物について具体的に調べ、綾川の環境保全を推進している学校もある。

児童生徒が地域の自然を身近に考え、自然を大切に、積極的に環境を保全する態度を育てたいと考えている。

松浦 正昭 議員

A Q

インフルエンザの診療体制は不安のないよう努力する

問 新型インフルエンザの流行が懸念されている。綾川町の対応について取り組みを聞く。

幼保、小、中学校の患者の現状と今後の対策は。医療機関の診療体制は大丈夫か、多発期には医療機関で患者の対応に追われる事態が予想される。町立医療従事者の確保や診療ルール作りは大丈夫か、また、地域の医療機

関との連携も大切だと考えるが、相互補完は。町民に対する啓蒙活動と、公共施設への消毒薬などの設置は。各種団体、町が開催する行事の可否などの基準は。

町長 綾南中学校で学級

学年閉鎖をした。保育所で患者が出たが、自宅待機の処置をした。予防対策は、保護者に対して啓発資料の配布や、手洗い、うがいの励行などをして

いる。医療従事者はマスクの着用と、感染患者の待合所の区分など、マニアル作



窓口(役場)に設置されている消毒液

りをしている。他の医療機関との連携は、医師会などと協力していきたい。

政権交代が与える影響は注意深く見守る

問 民主党政権が誕生し、国の21年度補正予算も、相当額が執行停止になるなど不安を感じる。町の今年度予算執行、また来年度の予算編成にも、影響が出ることを考えられる。県と町はこれまで以上に連携をとり、(国に言うべきところは言う)という姿勢が大切だと思うが、新政権に対する考えは。

町長 新政権はマニフェストで5つの約束、7つの提言を発表しており、現在の補助金制度が一部なくなる恐れがあり、地方自治体の歳入の減少につながる懸念がある。具体的な内容は県においても把握できていない、全国町村会などを通じて要望していきたい。

問 陶病院の移転に伴い、現在未使用になっている入院病棟について、当初の図書館建設という計画はその後なくなった。北側診察棟は築26年経過で、医師会と町内の水道組合、NPO法人に貸し出し有効活用されている。だが、南棟は築44年経過のため耐震工事が必要で、間仕切りが多く再利用が難しい。周辺住民の南海地震に対する心配もあり、早期

田辺 健次 議員

Q

旧陶病院跡地の今後の整備計画は

A

南棟、東棟の解体工事を予定



整備が急がれる旧陶病院

に取り壊してはどうか。更地にして、駐車場(パークアンドライド)にするなど、借り手が選択できる状況にすることが重要ではないか。

不審者の出入りもあり、防犯対策上早急な対応を。

町長 南棟を利用するには耐震補強の必要と利用上の制約が多いことなど、有効利用が見出せない状況であり、周辺住民の方々

にも心配をかけていることから、綾川町第1次5カ年計画の見直しにおいて、平成23年度に南棟及び東棟の解体工事を予定している。

解体工事後の更地の利用については、住民の方々に喜ばれるように検討を重ねていきたい。

建物に不審者の出入りが見受けられ、防犯対策を実施する予定である。



今年から西日本テレビなども運用されている
綾上テレビ中継局(粉所 峯ヶ内)

碓石 眞己 議員

Q

光ケーブル敷設整備は

A

民設民営方式により実施

問 高速、大量の情報通

信網が必要な現代社会に

おいて、住民の生活、企

業、行政にとって光ケー

ブルの敷設整備は、最重

要案件ではないか、イン

フラ整備としての光ケー

ブルの敷設を求める。

町長 上下水道や道路と

いった、インフラと同じ

ように重要案件と考えて

あり、民設民営方式によ

り遅くとも平成23年度ま

でに敷設したい。

Q 地デジ放送の

難視聴地区対策は

地域の特性などを

勘案して支援

問 地デジ放送開始に伴

う難視聴地域の、町独自

の調査結果がでそろった

と思うが、その結果(13

共聴組合)難視聴地域に

対する対応は。

町長 国の補助制度やN

HKの支援制度の活用を

基本として、各共聴組合

と連絡を密にして効率的

で効果的な手法で受信不

良を解決する。

ほかにもこんな

質問がありました

町の避難勧告基準は

問 四国新聞に発表され

た避難勧告基準の実態は、

町として怠慢である。早

く避難対策や基準を立て

るべきでは。

町長 町水防計画の中で、

発令基準を定めている。

避難勧告発令基準は、大

雨・洪水警報の発令と共

に関係職員を招集し、水

防本部を設置する。その

後、総雨量が250mm以上

になったとき、または、時

間雨量が40mm以上継続し、

河川決壊のおそれなどを

もとに本部長が決める。

火災警報器の普及は

どの程度か

問 安全、安心して暮ら

せる町を目指しているが

火災警報器の普及率は、

購入補助を条例で制定

すべきでは。

町長 普及率は、高松市

消防局管内(高松市、三

木町、綾川町)は38%で、

綾上中區配水池の工事現場(粉所 峯ヶ内)



綾上中區配水池の工事現場(粉所 峯ヶ内)

全国平均の41%より低い

状況であり、広報等で、

周知したい。

高齢者対象に、日常生

活用員給付等事業の中で、

費用の一部負担する形で、

取り組んでいきたい。

国の臨時交付金、

執行停止はないのか

問 高松市消防局綾川分

署消防ポンプ車購入事業

3216万円、上水道連

絡施設(生子山配水池)

国に要望していく。

綾上中區配水池)新設工

事3億2271万円は、

国の補正予算等に係る事

業で、町もすでに準備し

ている。新政権へどんな

対応を。

町長 消防ポンプ車も仮

契約し、連絡施設新設工

事も、入札執行準備中で

す。現在、執行停止とな

れば、国と地方の信頼が

なくなることから、町は

全国町村会などを通じて

国に要望していく。

視察研修報告

各常任委員会（総務・厚生・建設経済）は、7月に行政視察研修を行ったので概要を報告します。

7/7~8 厚生委員会

特定検診の推進 早期発見・治療で 国保財政の安定を

鹿児島県さつま町



さつま町の視察研修

綾川町では、レセプト数が増えないのにも拘らず、医療費が増加傾向にあります。

理由は、頻回・多重診、人工透析、心臓疾患などの増加、窓口支払い制度の改正に伴うことなどが想定されています。

このような課題の下、厚生委員会は、人口・世帯・町の財政などが同規模の鹿児島県さつま町へ国保財政の状況、国保事

業安定化計画の取り組み、国保税収納対策、及び20年度から始まった特定健診の状況などについて視察研修を行いました。

さつま町の国保被保険者数は、7668人。467世帯です。

医療費は、毎年増加傾向にあり、国・県の指定を受け医療費適正化事業を導入し、その抑制に取り組んでいるが、歯止めがかけられないとの回答でした。

対応策としてレセプト点検専門委員の充実強化、看護師による重複・頻回受診者への訪問指導。「こころばん健康体操教室」や「水中ウォーク教室」の開催。医療費分析結果を広報誌に掲載するなど積極的に取り組んでいます。

収納対策では、税の公平性、国保財政の安定運営の観点から、納税相談、滞納処分強化、納付回数の見直し、口座振替の推進などを行っています。

特定検診・特定保健指導では、実施計画の目標

達成に向け、検診会場の見直し、交通弱者の送迎バスの運行などで受診率向上を目指しています。

医療費の増は保険税増に直接影響があり、特定検診・特定保健指導を積極的に推進することにも、生活習慣病の予防や、疾病の早期の発見治療を促すことが、もっとも大切です。

医療費抑制と国保事業の円滑運営を図る上で、視察の成果を得ました。

家族介護奨励10万円

龍郷町

8日は同県龍郷町へ高齢者施策と介護保険事業の現状を視察しました。

同町では要介護4・5に該当する町民税非課税世帯を対象に年額10万円の家族介護奨励金を支給。地域高齢者の見守り隊などの体制が組織されていました。

綾川町でも地域防災計画に併せて、災害時要援護者支援事業を計画中です。

7/8~9 総務委員会

小学校の廃校利用

熊本県山都町

山都町は熊本県の東部に位置し、面積は、全体で544.83km²を有し、県内屈指の面積を誇るまちです。

山林・原野が72%を占め、田・畑16%、宅地1%、人口1万8761人で独特の渓谷美を形成しています。

廃校利用事業者は「通信制高校」で、町の自治振興会（公民館、体協、商工会などで構成）に申請をし、審査会を開催して了承が得られたので、19年10月から開校しています。

学生は家庭でインターネットなどを利用して勉強しますが、年に数日間校舎を利用して勉強をしています。

使用料は光熱水費の超過料金分（基本料金は町のみを使用者が負担しており、使用料としては徴収していません。学生の

宿泊施設は町内の施設を利用し、食材は地域の食材を調達しています。（地産地消）

廃校利用の申込みは13件、14件ありました。

小中学校の統廃合の経過は、平成13年10月には小学校21校、中学校5校ありましたが、平成21年度までに、小学校9校、中学校3校にしました。

14校の廃校舎ができましたが、10校ではNPO法人等が利用しています。



山都町の視察研修

中学校校舎の改築

熊本県合志市

合志市は、平成18年2月に合併し誕生しました。熊本市の北東部に位置し、総面積は53・17km²で、人口は5万4607人です。北部地域は広大な農地が広がり、県内有数の穀倉地帯となっています。住宅地と商業地は、以前から国道、県道や熊本電鉄沿線に形成され、熊本市に隣接した南西部一帯に新市街地を形成しています。

検討委員会を設置

中学校建て替えは、検討委員会を設置し、「建築場所、規模構造」の答申を受け設計概念を決定しました。

検討委員会は、中学校校区のコミュニティ代表・PTA代表・学校代表・行政関係者です。

基本方針は、新しい校舎で、生徒たちの行動が豊かな学習へとつながるスペースの提案を念頭に、建て

替え検討委員会の意見を踏まえて計画をしました。学校管理は、登下校・

校舎全体・グラウンドの状況を自然に把握し管理できるよう配置しました。

議会への報告は、常任委員会でも対応しました。

PTAや議会から小学校の校区の見直しの要望がありました。今後の検討課題です。

仮設校舎建設

工事施行中、学校運営で支障になることがあり、全面改築でもあるので、仮設校舎を建設しました。

運動場の一部に仮設校舎を建設したため、部活等での使用に支障がでて近隣の運動場を借用して対応しました。



合志市の視察研修

7/8-9 建設経済委員会

農業支援の実働部隊として始まる

長野県飯綱町



飯綱町の横手直売所

部隊」として始まり、農業委員会の調査研究に基づき、活性化提言を実現するために公社が発足しました。

資本金は3000万円です。飯綱町が92%、ながの農協と飯綱リゾート開発株が8%出資しました。

職員は8人で、水田81ha、そば59ha、果樹(りんご・もも)3ha、農産物直売所の運営などです。

遊休地対策は、荒廃地になる前に取り組んでいます。また、借り受けた農地の畦畔の管理が十分なため、隣接農家から苦情もあるので、今後の取り組みを考えています。

農業希望者に家賃補助公社は、認定農業者への農地集積を優先しており、また、宿泊施設も準備し、研修体験を通して、農業を希望する者には、

ふるさと振興公社設立

平成9年に遊休農地の増加や、離職者を食い止めるために、農作業委託を行う「農家支援の実働

家賃補助の援助をしています。

経営は黒字

現在の経営は黒字ですが、将来、町から助成がなくなっても運営できるよう、米・そば・果樹の分社化も一つの目標にしています。

10数年の取り組みで農地荒廃防止対策を行っており、地域特産の開発を行い、経営向上の取り組みをしています。

綾川町における遊休農地解消対策への積極的な一歩は、同施設の取り組みが大きい参考になりました。



飯綱町ふるさと振興公社



石うす製粉機

町公社そば製粉依頼先(有)大西製粉

(有)綾歌南部農業振興公社が、遊休農地対策として、そばの製粉を依頼している(有)大西製粉を訪問しました。

大西製粉は、長野県小諸市で明治より水車業として、100年余りの歴史、経験を持つ会社です。

石うす製粉機でひく

大西製粉では、そば粉になる工程で石抜きを2回行い、磨き、脱皮した後石うす製粉機でひいて加工販売しています。

今後、公社として自家製粉するには、検討課題が多くあることを感じました。

編集、レイアウトなどを学ぶ

広報研修会

《高松》

広報発行町議会連絡協議会が7月14日に県自治会館で開催され、20年度の会務、決算、21年度の事業計画、予算を承認し、役員改選で、会長に土庄町の山本氏を選任（任期2年）した。

研修会では、香川県情報発信アドバイザーの吉田先生から、各町（県内6町）で発行している「議



高松での広報研修

会だより」を例に、見出しのつけ方、記事の書き方、レイアウトの方法など詳細にクリニックをしていただき、議会だより発行に大いに役立つ研修会であった。

《東京》

8月25、26日の両日東京で第70回町村議会広報研修会が開催され、全国から約500人の広報担当者に参加、綾川町からも2人が参加して研修を受けた。

初日には全体会を開催、文章表現、情報時代の広報、ネットPRで広がるコミュニケーションなどについて各講師から話を聞いた。

2日目は各町村の議会広報のクリニックをし、編集方針と企画力、文章・用語は適切か、編集レイアウトの方法など、多方面にわたり講師の先生からクリニックを受けた。

議会誌

7月2日	議会広報委員会	8月18日	議会運営委員会
3日	後期高齢者医療広域連合議会臨時会	25日	町議会広報研修会（東京都）
6日	議会運営委員会 臨時会	26日	総務委員協議会
7日	議会広報委員会	27日	建設経済委員協議会
8日	厚生委員会行政視察研修	28日	社協評議員会
9日	（鹿児島県さつま町、龍郷町）	29日	秩父別町町制50周年記念式典
10日	建設経済委員会行政視察研修	30日	香川県町村議会議長会定例会
	（熊本県山都町、合志市）		議会運営委員会 本会議
	建設経済委員会行政視察研修		全員協議会 議会広報委員会
	（長野県安曇野市、飯綱町）		総務常任委員会
13日	議会広報委員会		厚生常任委員会
14日	広報発行町議会連絡協議会		建設経済常任委員会
23日	厚生委員協議会		議会運営委員会 全員協議会
24日	福岡県粕屋町議会行政視察来庁		議会広報委員会
	（水道事業）		議会広報委員会



町内いつせいに運動会 終日大きな歓声

幼・保・小学校

絶好の好天に恵まれて、町内5小学校、8保育所は9月20日に、粉所幼稚園は10月10日に、秋季大運動会を各校区単位で盛大に開催した。

運動会は、学年単位の競技、かわい園児の遊戯、綱引き、玉入れ、地区対抗競技に保護者などの応援で、大いに盛り上がり、終日歓声に包まれた。



滝宮校区の運動会

編集後記

議会だよりの編集作業は、例のごとく議会閉会直後に取り掛かります。今回は、情報収集・整理・構成、校正作業まで含め約15日間の日程。各紙面の記事にそれぞれ個性のある委員が分担して取り組み、校正作業の侃侃諤諤の論は本会議に優るとも劣らない状況のなかで進められます。その後、お互いが協調して紙面を仕上げます。なぜなら、議会だよりは、各会議の過程と結果を確認し、紙面を通して広く公表する説明責任を担うからです。能力も力量も問われる広報委員ですが、論の結晶、議会だよりをぜひ、手に取りお読みください。

議会広報編集委員会

委員長 松浦 正昭
副委員長 安藤 利光
委員 中西 一幸
委員 造田 節夫
委員 長尾 進
委員 石井 和義